

第5回PDA高校生即興型英語ディベート全国大会出場

本校の英語研究部（代表3名）が、12月21日、22日に東京大学にて開催された、PDA高校生即興型英語ディベート全国大会に参加しました。

当日は北海道から鹿児島県に至る計64チームが参加し、本校は46位（1勝3敗）となりました。

◆当日の論題です◆

1. Club activities should have three-day holidays.

（部活動は週休3日とすべきである。）

2. Children should be prohibited from posting videos on video hosting websites.

（子どもが動画投稿サイトに投稿することを禁止すべきである。）

3. The postponement of introducing private English tests into national university entrance

examinations has brought more benefits than harm.

（共通テストの英語民間試験導入の見送りは、害よりも利益をもたらした。）

4. Social media (e.g. twitter) causes only division of society.

（ツイッターなどのソーシャルメディア(SNS)は社会の分断を助長するだけである。）



また今年度は、顧問の西澤宗一郎教諭が、決勝ラウンドのジャッジに選出されました（予選での成績が良かったジャッジのみが選出されます）。

今回は残念ながら入賞には至りませんでした。日ごろの練習の成果や実力を発揮できるよい機会になりました。ここから来年度以降に向けて、精力的に活動を行っていきます。また、**来年度に向けたメンバーを募集します**。練習の見学も大歓迎ですので、少しでも興味があれば、英語研究部員または顧問の西澤先生、大槻先生、鎌田先生に声をかけてください。